



**「西会津かるた大会」を初めて開催
郷土の歴史や文化への理解深める**

第1回町長杯西会津かるた大会が2月23日に西会津小で初めて開かれ、参加した31人の児童らが郷土の歴史や文化への理解を深めました。対戦は学年別のブロックごとに行われ、低学年ブロックは佐藤結さん(2年)、中学年ブロックは伊藤心音さん(3年)、高学年ブロックは小柴彩愛さん(6年)がそれぞれ初代王者に輝きました。



↑達成賞の贈呈を受ける鈴木さん

**日頃の活動に感謝を込めて
西会津町ボランティア感謝祭**

3月2日にボランティア感謝祭が開かれ、ボランティア活動サポートセンターの荒海與志男会長から活動時間数に応じて達成賞が贈呈されました。金色達成章(500時間)＝鈴木啓子さん、青木照夫さん、高橋榮子さん、銀色達成章(300時間)＝五十嵐智彦さん、佐藤重雄さん、齋藤信子さん、銅色達成章(100時間)＝齋藤久さん、佐藤佐代子さん、須藤マレ子さん、大竹トヨ子さん



↑左から西会津中の猪俣さん、五寧さん、小柴さん

**西会津小・西会津中 ベストリーダー表彰式
最も本を読んだ児童生徒を表彰**

2月22日に西会津中、3月15日に西会津小でベストリーダー表彰式を行いました。【西会津小】1年＝長谷沼凜さん(61冊)、2年＝飯嶋悠さん(125冊)、3年＝小柴望愛さん(95冊)、4年＝猪俣想さん(123冊)、5年＝五十嵐咲良さん(116冊)、6年＝武藤香絵さん(71冊)【西会津中】第1位＝五寧朱雀さん(189冊)、第2位＝猪俣美咲さん(143冊)、第3位小柴萌愛さん(83冊)

**「お招きしたい！」プロジェクト トークセッション
あそびからみつける、モノやコトの魅力**

3月8日、若者まちづくりプロジェクト主催の「お招きしたい！」トークセッションの第3回が開かれました。今回は、株式会社LANDMARK代表取締役の萩原盛之さんをお招きし、「あそびからみつける、モノやコトの魅力」をテーマに、萩原さんが関わった「三木江農園みかんジュース」プロジェクトなどを事例としてワークショップやトークセッションを行いました。



↑トークセッション後の記念撮影。前列左から3番目が萩原さん

**西会津中学校卒業証書授与式
培った自信を胸に未来へ**

3月13日に西会津中の卒業式が行われ、37人の卒業生が3年間を過ごした思い出の学びやを巣立ちました。

式では、五十嵐正彦校長が卒業生一人一人に卒業証書を手渡した後、「夢や希望を諦めないことが大事。仲間との絆を誇りに一歩一歩前進してください」と式辞を述べました。続いて、江添信城教育長が教育委員会告辞で、薄友喜町長ら来賓の皆さんが祝辞で卒業生にはなむけの言葉を贈りました。

在校生による送辞は佐藤芽生さんが務め、答辞では、水野美知さんが3年間の思い出を振り返った後、先生や在校生、家族に感謝を伝え、「西会津中で培った自信を胸に未来へ向かって頑張ります」と力強い決意を述べました。

↓五十嵐校長が卒業生一人一人に卒業証書を手渡しました



↑凛とした表情の卒業生



↑答辞を述べた水野美知さん

↓3年間の思いを胸に卒業生一人一人が吉井校長から卒業証書を受け取りました



↑答辞を述べた平野絵梨さん



↑保護者に感謝の一礼をする卒業生

**西会津高等学校卒業証書授与式
力強く、自分の足で歩む**

3月1日に行われた西会津高の卒業式では、35人の卒業生が慣れ親しんだ学びやを後にし、人生の新たな一歩を踏み出しました。

式では、吉井秀樹校長が卒業生一人一人に卒業証書を手渡した後、「卒業は新たなスタート。校訓である不撓不屈、質実剛健の精神を発揮し、郷土や世界のために活躍する人になってください」と式辞を述べました。続いて薄町長をはじめ来賓の皆さんが卒業生にはなむけの言葉を贈り、新たな門出を祝福しました。

在校生代表送辞は鎌倉アルテミスさんが務め、式の最後には、平野絵梨さんが「3年間のどの場面も大切な思い出。西高で培ったことを胸に、力強く自分の足で歩いていきます」と答辞を述べました。